

第3回定例会

9/8~17



統合に向けての交流いも煮会(10月7日)

第3回定例会は9月8日に開会し、会期を10日間と決めたと、21年度の補正予算や条例の制定など23件を上程。10日には3人の議員が一般質問に立ち町政をただしたあと、11日に決算認定議案を除く13議案を審議し全員賛成で可決しました。最終日の17日には、決算特別委員会に審査付託していた決算認定議案を原案のとおり認定し、請願1件及び追加議案3件を可決して閉会しました。

議案の審議

- ・齋藤公一 議員
 - Q 公債費比率の数字が監査報告書と決算書とで違うのは。
 - A 2007年地方財政健全化法の制定により、それまでの公債費比率とは別に実質公債費比率を公表することになった。普通会計のほか特別会計、一部事務組合、例えば環境衛生事業組合等の分も入り18.1%と19.7%との違いになっている。
- ・遠藤宏司 議員
 - Q 町は起債の制限を受けているのか。また何%が基準となっているのか。制限がなくなれば財源獲得に有利になるのか。
 - A 線引きの基準は18%
- ・小林征雄 議員
 - Q 学校施設として、しなのめ観光の敷地を購入し、スクールバスの車庫にするところがあるが、校舎と離れすぎている。保留地として宅地分譲にすることは考えないのか。また統合中前の信号機はどうするのか。
 - A 学校に関する財産と
- ・村岡藤弥 議員
 - Q 町の振興計画をコンサルタントに発注するところがあるが、人任せすぎないか。
 - A 大石町だけ独立独立歩で行くというやり方はもう通用しない時代になっている。地域に即したものを織り込んで事業化する構力がないと通用しない。だからといって全部任せるといって、町民、職員の持つていないノウハウを組み合わせて高度な仕組みを振興計画の中でつくっていききたい。
- ・星川 久 議員
 - Q 上映会に小中学生の鑑賞はどうなっているのか。
 - A 上映は昼夜2回とし、小中学校の児童生徒は無料にしたい。
- ・小玉 勇 議員
 - Q 今ヒット中の剣岳「点の記」の上映会に60万円は少々高すぎる。
 - A 60万円は上限額だと思えます。配給もとの松竹と協議中です。
- 雪の対策を考えると校舎敷地内にスクールバスの車庫を作るスペースがない。
- 信号機は22年度早急に付けるよう県公安委員会にお願いしている。

請願

採択しました

鷹巣地区消流雪用水施設・流雪溝の整備に関する請願

- 請願者／鷹巣第3区長 延藤 務
- ／鷹巣第1区長 星川 一
- ／鷹巣第2区長 佐々木 英治
- 紹介議員／齋藤 公一 議員

新議長に東根市議会議長就任

定例会が7月21日 東根市議場で開かれ、平成20年度事業決算認定、病院事業の設置等に関する条例の一部改正は、乳腺外科を新設し、消化器内科を外科に統合する2議案を原案のとおり可決しました。臨時会が8月25日 開かれ、東根、尾花沢両市議会の選出議員の変更に伴う議長選挙を行い、指名推薦により東根市議長の清野貞昭氏を議長に、尾花沢市議長の井上拓夫氏を監査委員に選任することに同意しました。

公立病院組合議会
(青木久子議員報告)

ゴミ収集車に2690万円

臨時議会が8月10日に開かれ、審議に先立ち副議長選挙を行い鈴木敏正氏(尾花沢市議会)を選出しました。提出された議案は原案のとおり可決し閉会しました。

一般会計補正予算
循環型社会形成推進地域計画を策定する必要から、その業務委託

に745万円、ゴミ収集車1台購入に690万円などを追加。

水道事業会計補正予算
配水管布設工事に2500万円の追加と、過年度分損益勘定留保資金の補正。

環境衛生事業組合議会
(芳賀清議員報告)

教育委員の任命に同意



布川恵子氏(朝日町)を再任しました。

9月6日次年子地区で大規模な土砂崩れ発生

9月議会初日(8日)町長より報告を受け「まず現場を見るべき」と議員全員で日程を変更して現場に向かいました。次年子地区から200mほど過ぎた山ノ内寄りの県道西斜面「なぜこんな急斜面でもないのに」と見えるのに道路の上にある3枚の田んぼを呑み込み、長さ70m位、県道まで大量の土砂が流出し、直撃を受けた駐車中の車が原型をとどめない姿で道路上に引き上げられている様を見て、ただただ自然災害の恐ろしさに驚愕しました。現在日中だけの片側通行状態、全面復旧はめどが立っていません。



土砂崩れ現場視察から